

一 読み	二 画数	三 送り	四 構成	五 部首	六 対義	七 同音	八 誤字	九 四字	十 書取	合計	合格のめやす 50問(7割)
/12	/4	/5	/6	/6	/6	/7	/7	/6	/12	/71	

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 人柄のよい先生だ。

ひとがら

② ねこが赤ちゃんを産む。

うむ

③ 赤しんごうで車が止まる。

とまる

④ 学校の規則をまもる。

きそく

⑤ この町は郡にぞくしている。

ぐん

⑥ 水が勢いよく出る。

いきおい

⑦ 黒いねこがねている。

くろい

⑧ 写真を拡大する。

かくだい

⑨ げきの幕が上がる。

まく

⑩ よるに月がでている。

つき

⑪ 夕がたいえに帰る。

かえる

⑫ 家族のもとを離れることになった。

はなれる

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 判

7

画

② 響

20

画

③ 墓

13

画

④ 胎

9

画

三 線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい
くるまがとまる。

止
まる

① おもしろい話にみんなでわらう。

笑
う

② 長い道を歩いてすっかりつかれる。

疲
れ
る

③ 強いあいてとたたかう。

戦
う

④ きれいな石をあつめる。

集
め
る

⑤ 馬があばれる。

暴
れ
る

四 次の熟語の組み立ては、「」のア～エのどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「くを」「くに」にあたるもの(れい 読書)

① 勤怠
イ

② 脱獄
エ

③ 排煙
エ

④ 稚魚
ウ

⑤ 硬貨
ウ

⑥ 施錠
エ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

休 やすむ

れい

イ

(にんべん)

シ

(さんずい)

①

湿 しつ
度

②

滑 すべ
る

+

(くさかんむり)

③

葬 そう
式

④

菊 きく
の花

⑤

遭 あう
う

ミ

(しんにょう)

⑥

逮 たい
捕

六

反対の意味の「ことばを」、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

①

拡散 ⇄

凝縮

②

昇格 ⇄

降格

③

債権 ⇄

債務

④

賢者 ⇄

愚者

⑤

超過 ⇄

不足

⑥

架空 ⇄

実在

「ふそく さいむ こうかく ぎようしゆく ぐしや
じつぎい」

七 次の——線のカタカナを、漢字で書きましょう。

① ケイ約書にサインする。

契

② コ独な生活をおくる。

孤

③ 大事なことをメモにヒカえる。

控

④ カク週で習い事に通う。

隔

⑤ 福シの仕事につきたい。

社

⑥ ころんでひぎをスリむく。

擦

⑦ 委員会にシ問する。

諮

八 次の文には、同じ読みのまちがった漢字が一字あります。誤字と正しい漢字を、右と左の□に書きましょう。

① 動物を逆待してはいけない。

誤

逆

正

虐

② この町の産業は年々吹退している。

誤

吹

正

衰

③ 条件に外当する人は申しこめる。

誤

外

正

該

④ 学校の前では車が除行する。

誤

除

正

徐

⑤ 衛星が予定の規道に入った。

誤

規

正

軌

⑥ 試合の途中で権利を放期した。

誤

期

正

棄

⑦ 部活動の古問の先生はとても熱心だ。

誤

古

正

顧

九

意味を読んで、□に入る漢字を書き、四字熟語を完成させましょう。

① 複雑 **怪** 奇

こみいっていて、ふしぎでわけがわからないこと。

② 支離滅 **裂**

ばらばらで、まとまりやすじみちがないこと。

③ **克** 己復礼

自分のよくない気持ちにうちかち、礼ぎを守ること。

④ 千載一 **遇**

めったにない、またとないよいきかい。

⑤ 新陳代謝

古いものがなくなり、新しいものと入れかわること。

⑥ **免** 許皆伝

師が弟子に、芸のすべてを教えること。

+ 線のことばを、漢字で書きましょう。

① みんなのちえをあつめる。

知恵

② えど時代のはんは大名が治めていた。

藩

③ まんがの本をかりる。

漫画

④ このすなはつぶがこまかい。

細

⑤ あたらしいかみがたにしたら気分がかわった。

髪型

⑥ ノートにすうじをていねいにかく。

数字

⑦ につこうをあびて花がそだつ。

日光

⑧ わすれものをしたことをはんせいする。

反

⑨ 古い箱にふういんがしてある。

封印

⑩ きびんな動きでボールをとる。

機敏

⑪ 町は安全のためのそちをとった。

措置

⑫ おくれたりゆうを先生に言う。

理由

